

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	<p>●研究の名称 ヒト固形腫瘍の遺伝環境表現型相関</p>
	<p>●研究の対象 浜松医科大学および関連病院(聖隷三方原病院、聖隷浜松病院、浜松医療センター、磐田市立病院、豊橋市民病院、浜松労災病院、県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡済生会病院、島田など)で固形腫瘍（消化器、呼吸器、泌尿器、骨軟部、婦人科、脳神経外科、乳腺、頭頸部等）の手術をうけられ、病理組織検査の対象となった方々。また、がんの原因に関わる調査に同意をいただいた方々。テーマに応じ国内外の共同研究に参画する諸外国の共同研究者の病院の症例についても含まれます。</p>
	<p>●研究の目的 浜松医科大学及び当院を含むその関連の研修指定病院などでは、将来の医学医療のために、医学研究を行なっています。浜松医科大学あるいは上記のような研修指定病院で腫瘍の手術をされたかたは、病理部門で、病理診断を行い、その腫瘍の種々の性格を解析して、当該の診療に指針をあたえる作業が行われます。さらに、それだけでなく、疾病の全体的な傾向や未だ未知の部分をはっきりとさせるために、統計解析をする、医学の進歩、将来の診断・治療のために種々の探索といった作業が行われています。本研究はとくに上記の固形腫瘍が病理部門に提出されたあと、病理診断に必要な部分の残余の部分を用いて、非腫瘍部、腫瘍部の核酸やその修飾、多数組織をみつめて、予後や腫瘍の原因に関係する分子マーカー(腫瘍部の包括的遺伝子解析)の探索、診断法の開発や評価、ヒトの代々受け継がれる遺伝的な特性（遺伝子多型）、生活習慣を反映すると考えられている痕跡（DNA 付加体・マイクロバイオーム）、あたらしい検出機器による脂質成分の同定（質量顕微鏡）、液性病理学的知見との比較といった多角的アプローチで腫瘍の将来の治療を開発することを目的とします。この学術</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	<p>研究により、患者さんへの侵襲はまったくありません。また、研究期間中もその後も患者さんの個人情報に厳重に管理され、もれることはありません。</p>
	<p>●研究の期間 2020年4月から2025年3月まで</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法</p> <p>●研究の名称 ヒト固形腫瘍の遺伝環境表現型相関</p> <p>●研究の対象 浜松医科大学および関連病院で固形腫瘍（消化器、呼吸器、泌尿器、骨軟部、婦人科、脳神経外科、乳腺、頭頸部等）の手術を受けられ、病理組織検査の対象となった方々。また、がんの原因に関わる調査に同意をいただいた方々。テーマに応じ国内外の共同研究に参画する諸外国の共同研究者の病院の症例についても含みます。</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 これらの研究は、国内外の研究機関と協力して行われる場合があり、現時点での共同研究機関である国立がん研究センター・静岡県立大学・国立遺伝学研究所・京都大学工学研究科附属 流域圏総合環境質研究センター東芝メディカル・東京大学・上武大学・広島大学・東北大学 東北メディカルメガバンク機構への提供は個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。あらたな、共同研究機関が必要になった場合本学の臨床研究倫理委員会で審議を受けた後、上記の条件のもとに行います。現在では、このような知見が国際共同研究の形で行われることが普通であり、個人の情報などを厳密に保護しながら海外の研究機関とともに研究を進める場合があります。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 試料は、病理診断に使われた組織の残りの部分・血液の解析をした残りの血清部分で、病理番号で管理、蓄積したあと、研究のための別個の番号で管理されます。個人の特定につながる情報を削除して行います。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 ●共同研究機関の名称及び研究責任者 ※末尾一覧を参照。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 医学部 腫瘍病理学講座 梶村春彦</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、個人との連絡がわかる段階では、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果（研究でありますので、非常に興味深い、あるいは意味のある結果でない場合が往々にしてあることをご理解ください）を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えることがある場合があります。病気全般についての結果については、個々の data についてはお伝えできない場合があります。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>研究結果は学術論文や学術集会で個人の特定ができない形で発表されます。専門的な内容ですが希望される場合は説明いたします。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 腫瘍病理学講座</p> <p>担当者： 梶村春彦</p> <p>TEL： 053-435-2220</p> <p>E-mail： hsugimur@hama-med.ac.jp</p> <p>当院研究責任者：病理診断科 大月 寛郎 TEL：053-474-2222（代表）</p>
-----------------	---

共同研究機関	
機関名	研究責任者
浜松医療センター	病理部・森弘樹
磐田市立総合病院	病理部・谷岡書彦
聖隷浜松病院	病理診断科・大月寛郎
静岡県立総合病院	病理診断科・鈴木誠
国立がん研究センター	吉田輝彦
神奈川がん臨床研究・情報機構	会長 武宮省治
がん研究所	竹内賢吾
東邦大学医療センター佐倉病院	准教授 長島誠
東京都健康長寿医療センター	病理診断科・新井富生
旭中央病院	外科医長 吉田幸弘
自治医科大学大宮医療センター	准教授 土橋洋
豊橋市民病院病理科	前多松喜
栃木県立がんセンター	菅野康吉
小田原市立病院病理診断科	長谷川章雄
佐賀大学	医学部呼吸器内科・荒金尚子
聖隷三方原病院	呼吸器センター長 棚橋雅幸/渡邊拓弥/丹羽宏 病理診断科長 小川博
静岡市立病院	病理科長 森木昭

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

鈴鹿総合病院	病理科長 村田哲也
藤枝市立病院	院長・中村利夫 消化器内科 丸山保彦
自治医科大学	准教授・高山達也
日本大学	肝臓外科・緑川泰
浅間総合病院	外科・池田正視
熊本大学	外科・池田公英
順天堂大学	胸部外科・高持一矢
東北大学・東北メガバンク	平塚真弘
日本医大	呼吸器内科・清家正博
自治医科大学	内科学講座・三浦義正
北見赤十字病院	外科・山口晃司
筑波大学付属病院	消化器内科・森脇俊和
東京大学 付属病院上部消化管外科 新領域 医科学研究所 先端研 医学部	野村幸代 松田浩一 古川洋一 油谷浩幸 石川俊平
秋田大学	病理学・後藤明輝
国立がん研究センター研究所 発がん・がん予防 がんゲノミクス 動物実験施設 理事長	戸塚ゆ加里 十時泰 今井俊夫 中釜斉
Loyola Marymount University	Laboratory for Pediatric Sarcoma Biology/ Thomas G. P. Grünewald
三重中央医療センター	渡邊典子
三重大学	渡邊昌俊
外務省医務官	長井俊治
静岡県立大学	薬学部 渡辺賢二
上武大学	渋谷正史
国立遺伝学研究所 佐々木研究所	井ノ上逸朗 中岡博史

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

京都大学工学研究科附属 流域圏総合環境質研究センター	松田知成
東芝メディカル	岩田誠司
放射線影響研究所	林 奉権
広島大学	林 幾江
東北大学 東北メディカル	メガバンク機構 ゲノム解析部門 生命情報システム科学分野・基盤 解析事業部 ゲノムプラットフォーム 連携センター/木下賢吾
Tirgu-Mures 医科薬科大学 (Tirgu-Mures, ルーマニア)	Dr. Simona Gurzu
ルワンダ大学 ルワンダ大学付属病院	Dr. Emile MUSONI
ブタロがんセンター ルワンダ	Dr. Deogrotias RUHANGAZA Dr. Eugene NKUSI
岩手医科大学	菅井有
富士宮市立病院 病理診断科 消化器外科	小宮山明 磯垣淳
国立がん研究センター 社会と健康研究センター センター長 疫学研究部	津金昌一郎 岩崎基
島田市立病院	橘充宏
静岡県立がんセンター	杉野隆
焼津市立病院	久力権
静岡済生会病院	北山康彦
神奈川がんセンター	宮城洋平
横浜市立市民病院	高橋正純
広島大学病院	檜井孝夫
札幌医大	櫻井晃洋
京都大学 医学領域 産学連携推進機構	渡辺亮
横浜市立大学	奥寺康司
横浜市立大学市民総合医療センター	稲山嘉明、黒田晋之介、稲田千秋
公益財団法人東京都医学総合研究所	池田和隆、西澤大輔、長谷川準子